



CTF通信

集う・遊ぶ
学ぶ・働く

第135号

2014年6月

発行：CTF松阪

NPO 法人 CTF 松阪 平成 26 年度通常総会開催

平成 26 年 5 月 10 日（土）11 時から 11 時 35 分まで、松阪市魚町まどみのやかた見庵において、NPO 法人 CTF 松阪の平成 26 年度通常総会が開催されました。

あらかじめ表決を委任された方を含めて 29 名の正会員が出席し、伊藤義徳議長の議事進行により、平成 25 年度事業報告および平成 25 年度活動決算、平成 26 年度事業計画および平成 26 年度活動予算について審議を行い、いずれも原案どおり議決されました。

本年度の事業は人材育成事業、普及啓発事業、就労及び自立支援事業の 3 事業を主に活動を行います。会員の皆様におかれましては、昨年度同様 CTF 松阪の活動にご協力をお願いします。

（右の写真は、議案を審議される皆さま）



皆さん右の図は何のマークかご存知ですか？

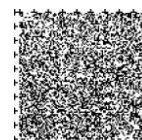
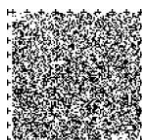
昨年 4 月に小型家電リサイクル法が施行されましたが、その小型家電リサイクルを表すマークです。家電リサイクル法は以前から施行され、テレビ、洗濯機等のリサイクルが義務付けられています。その他の携帯電話やデジタルカメラ等の小型家電は不燃物扱いでリサイクルの扱いはされていませんでした。俗に都市鉱山と言われ希少金属のリサイクルを目的に、この小型家電のリサイクルシステムが整備され、私たちが分別廃棄していくことになりました。



特に、松阪市は今年 4 月に環境省より「小型電子機器等リサイクルシステム構築実証事業」の採択を受け、しばらくしたら本庁始め各振興局に回収用のボックスが置かれるようで、私たちがその箱に小型家電を廃棄するようになります。ちなみに、ボックスの口は 40cm 角だそうで、それに入るパソコン等も入れることができるそうです。詳しくは小型家電リサイクル法でサイト検索してご覧ください。ちなみに E-Waste とは Electronic waste の略で、電気製品の廃棄物の意味です。

Y.I

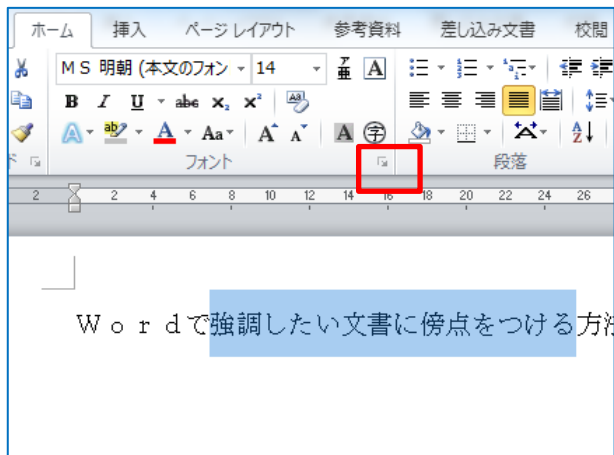
今月号は文字数が多いので、第 1 ページと第 4 ページに SP コードを 2 個付けてあります。第 1 ページと第 4 ページでは、先に左下の SP コードを、次に右下の SP コードを読んでください。



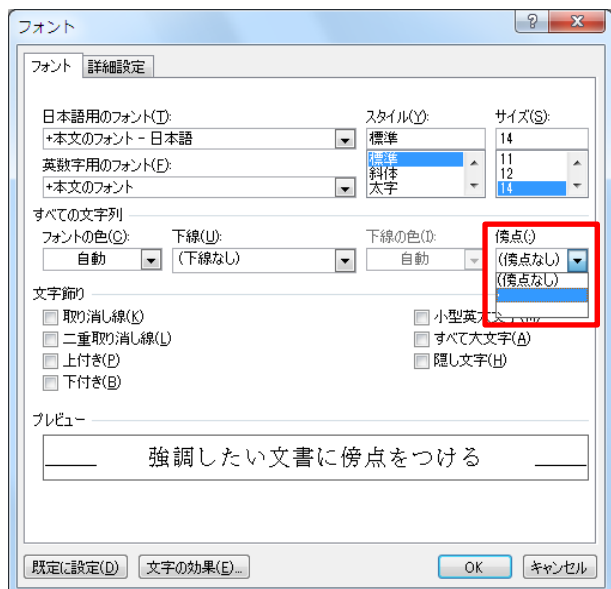
【Word 2010】強調したい文字列に傍点を打つ方法



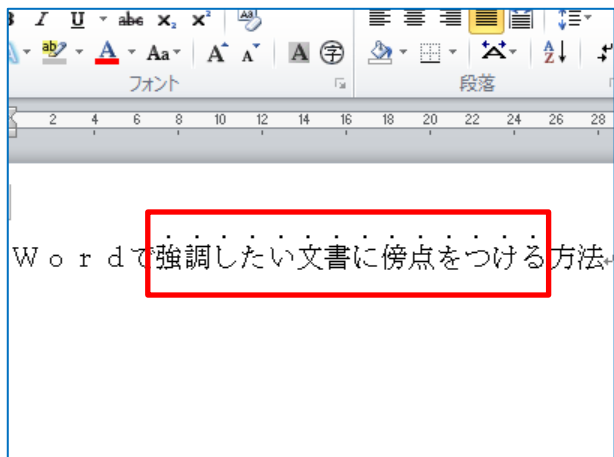
文章中で文字を強調したい場合は、強調したい文字を太字や斜体、フォントサイズを大きくするなどの方法がある。また文字の上側に「・・・」のような点を打つこともある。この点が「傍点」です。手書きする場合によく使ったりするが、Wordでも打つことができる



傍点を付けたい文書を範囲選択し、[ホーム] タブの [フォント] グループのダイアログボックス起動ツールをクリックする (画面 1)。

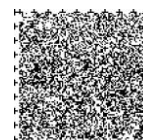


[傍点] で付けたい傍点を選択する (画面 2)。



選択した文章に傍点が打たれる (画面 3)。

傍点はあまり多用すると効果が薄くなるので注意してください。



活動報告

【5月】

障がい者対象個人向けパソコン講座

(13日、20日、27日)

ITサポート訪問)

(1日、15日、21日)

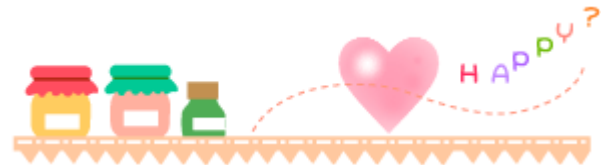
活動予定

【6月】

障がい者対象個人向けパソコン講座

3日、10日、17日、24日

松阪市障がい者福祉センター 9:30~11:30



松阪の文化施設訪問

原田二郎旧宅

—— 今月はどちらの文化施設を訪問ですか？ ——

【C】数年前に一般公開されるようになりました原田二郎旧宅ですわ。

——原田二郎邸？あまりよく知らないのですが・・・ ——

【T】松阪工業高校の近くですわよ。御城番屋敷からも近いですわ。

【F】この家はね、殿町同心町に残る江戸時代末期の武家屋敷ですの。

——原田二郎さんて？ ——

【C】明治から大正にかけての実業家でね、公益財団法人原田積善会を設立し人なのよ。

【T】一度見学してみても、ここ入館料無料ですわよ。

—— へーそうなんですか。ところでその後はどちらへ？ ——

【F】すぐそばの松燈庵で休憩ですわ。

【C】そこでね玉手箱弁当いただいてまいりましたのウフッフ。



松燈庵



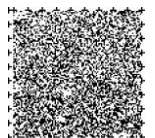
玉手箱弁当1,620円

原田二郎旧宅

開館時間 10:00~16:00

休館日 月曜日(祝日の場合はその翌日)・祝日の翌日・年末年始

入館料 無料



今月はCTF松阪の活動にはいつもお世話になっていますTS様からご投稿いただきました。

川ー随筆

133

湯治場への旅

TS

先日温泉好きな7人で、東北北部の湯治場めぐりに行ってきました。2泊3日の旅行です。

1泊目は霧と雨の中、酸ヶ湯温泉に夕方到着しました。ここは千人風呂とも言われる大浴場、お湯は白濁・酸性の肌にピリピリ沁みる湯で如何にも体に効きそうです。堪能たんのう。ちなみに混浴



2日目は、奥入瀬溪谷・十和田湖遊覧その後標高1400Mの所にある藤七温泉に立ち寄る。ここは、山頂の岩肌より湧き出る野性味溢れる温泉です。残雪が4〜5Mある。温泉に浸かると眺めは最高、この眺望の良さは行ってみるしかない。

2泊目大沢温泉は、無色透明アルカリ性の湯で肌に優しい、ここも湯治宿で長期滞在ができるようになっていた。又今回は、酸性・アルカリ性と中和されたようで、全員満足な旅でした。あまり強烈な湯の為帰宅後も体の匂いは消えないようです。

編集後記



紫陽花の花が梅雨のしずくであでやかに咲きそろっています。しとしと降る雨も、この季節を楽しませてくれます。見かたによれば生物にとって梅雨は掛け替えのない自然からの贈り物なのですね。

雨もまた楽し・・・梅雨が明ければ本格的に蒸し暑い季節になります。食中毒等には十分に注意してくださいね。



CTF 通信第 135 号

2014年(平成26年)6月発行

発行者 ITを活用した障がい者支援NPO法人

CTF 松阪

発行責任者 川 口 保 美

住 所 〒515-0081

松阪市本町 2181-1

電 話 0598-21-7268

U R L <http://ctf.dip.jp/>

